

## 協会からのご挨拶

感染症への対応が変更となり、今後への期待が広がる昨今ですが、新たな年度が始まり事業がスタートしています。今年度は、いくつかの大きな大会も函館で開催され、昨年度のコート増設に続き、函館テニス協会は新しい局面を迎えます。

考えるところをいくつか書きます。ご高覧に期待します。

### コートが増設されました

会員の皆様方の署名活動へのご協力、金澤浩幸顧問のご尽力などもあり、昨年4月より、千代台庭球場の増設分8面の供用が開始されました。テニス愛好者にとっては、面数の不足によってプレーの機会が奪われることが明らかに減り、とても画期的な出来事だったと考えます。

### 不十分な部分もあります

新しい8面には、照明設備、放送設備などがまだありません。増設を要請する中で、まずは面数の確保ということで、予算的に厳しいものがあつた上記設備は後回しとなり、観覧席も不十分なものです。照明設備がないことから既存の10面より時間的に制限された使用となっておりますし、放送設備がないことが大会運営にどう影響を及ぼすのかも未知数です。今後の改善に期待するものです。

### 皆様の声を

当初、庭球場を管轄する市は、シーズンを通して17:00までの使用にするという計画を立てていました。条例で決まっている使用料は、照明の有無に関わらず、17:00以降はそれまでの1.5倍になるということに対して利用者の納得が得られないのではないかとという危惧が、大きい要素だったようです。会員の皆様にはご理解をお願い致します。しかしながら17:00以降十分な明るさがある日も、新しい8面のコートを使わないのはもったいないことで、その方が利用者の苦情の対象となるのではないかと、協会側が進言し折衷案としての現状があります。さらに今年度は使用時間が拡大されます。協会は市民へテニスの振興をはたらきかけ、協会員へ様々な事業を提供、また競技志向の方々のための強化策も考えていく、などが主な使命であり、市や財団側はそのお手伝いをしてくださる機関だと考えます。であるならば、市や財団はわれわれ実際に施設を利用する人間の声を聞いてくれるはずで、利用を通じての、皆様方の声を聞かせていただき、協会が市や財団に伝えていきたいとも考えています。

### 18面になったことで

各種大会開催が可能になりました。増設の目的の上位には、全道・全国レベルの大会誘致というものもあります。協会員の技量・モチベーションへの刺激はもちろんのこと、市外

の方々を函館に呼ぶことでの市の活性化にも貢献したいと考えます。6月には「ITF SENKO CUP」という世界大会が、9月には北海道都市対抗大会が予定されています。そこで考慮すべきは、大会の運営体制です。大会スタッフとして手伝っていただける人材の確保と、運営のノウハウの蓄積です。切に、ご協力をお願いするところです。

### 協会員を増やすこと

大規模なテニス大会は、平日を含む期間に開催されます。仕事がありながらスタッフの業務をするのは困難なことです。札幌をはじめ、旭川、千歳、帯広、小樽など、道内の各都市では実現しています。その背景には、十分な会員数があり、そこに函館との差があります。十分な会員数は、スタッフ確保を楽にしてくれるという恩恵と、スタッフに支払われる日当などの財源の確保になります。役員やスタッフが全くのボランティアで、という考えには無理がありますし、現状のように理事をはじめとするスタッフ不足は解消できる方法が見つかりません。ジュニア大会の運営にいたってはいろいろな経緯があるものの、たまたま勤務する高校でテニス部の顧問になってしまった先生方が務めているのです。

### アソシエーション（協会）の意味

会費を払っているから協会からサービスを受けるのは当たり前という発想は、違うと思います。全会員が力とアイデアを出し合い、大会等の事業を展開するのが本来のかたちであり、試合前の準備から試合後の片付けまで、参加者全員でやるのが正しい姿だと考えます。大会役員も試合に出ていることがあり、その場合大会準備でウォーミングアップもできないことがほとんどです。負けてしまった後、コート整備などをする理事に目もくれず優勝者が楽しそうに仲間と話しながら帰って行く光景もよく見えます。もちろん決勝を戦った後すぐにコート整備をしてくださる方もいらっしゃいます。そんな理解もいただきたいと思います。

### 一般プレーヤーの充実が大切

ジュニアの充実を第一と考える人もいますが、函館のような状況の中では逆だと考えます。親の姿を見てテニスを始める子どもたち。その構図は周囲にすぐ見つかることでしょう。協会に入っていないがテニスを好む人、そういう人がまだまだいることと感じています。協会に入るメリットや魅力がなければいけないこともわかっています。ですから、この8面の増設をチャンスとしなくてはいけないと思っています。

### 理想の形は

協会員が増えることで会費収入が増え、新しい魅力的な事業ができること。たくさんの協会員の中に建設的に意欲的に参加できる人がより多く存在すること。運営に参加してくれる人に、その労力に見合う手当ができること。これらのことが、ひいては、生涯スポ

ーツの基礎となる楽しめるテニスとしての充実につながります。また、ジュニアからベテランまでの競技力向上を目指す方々のニーズにも応えられる活動につながります。

この数年がよい機会であると考え、焦らずも滞らず、よい形を求めていきたいと思っています。ご協力を念願します